

第435回 番組審議会

1. 日 時 平成20年9月16日(火) 午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手 6階大会議室

3. 委員総数 13名

出席委員 12名

出席委員	委員長	橋田 純一
	副委員長	帷子 利明
	委員	西郷 喜代子
	委員	佐藤 晴久
	委員	嶋村 正
	委員	上野 克幸
	委員	清野 雅子
	委員	森本 雅司
	委員	宮 勉
	委員	千葉 幸長
	委員	望月 善次
	委員	中井 雅彦

欠席委員 委員 安藤 茂

社側出席者 矢後 勝洋 (代表取締役社長)
石井 修平 (専務取締役)
阿部 孝夫 (常務取締役)
千葉 正範 (取締役営業局長)
淵沢 行則 (制作局長)
鈴木 直志 (報道局専任局長)
遠藤 隆 (報道局次長)

事務局 青山 尚之 (編成局長)
高橋なおみ (編成局編成部主任)

4. 議 題

1. ニュースプラス1いわて「シリーズ 減災ノススメ」
9月1日（月）～5日（金）午後6時16分～54分放送
2. その他ご覧になった番組についてのご意見

5. 資 料

資料として以下のものを配布

- ・視聴者からのご意見
- ・月間民放

6. 議事の概要

社側説明

本日の番組審議会の議題「ニュースプラス1いわて～シリーズ 減災ノススメ」は、9月1日（月）～5日（金）午後6時16分～54分に放送したものです。審議をお願いします。

委員側意見

委員の皆様は、この番組について肯定的に受け止めていたということが第一点だと思います。番組の意図とか、どのようなことをポイントとして、誰に対して、何を伝えたいかをもう少し分かるような番組作りをして欲しいというご発言もあったかと思えます。また、“減災”という言葉の、主体と客体はだれなのか、制作する側の意図についてお話をしてもらいたいということと、5回に及ぶ項目の柱立て、優先度、順序についてもご意見がありました。また、使用されている用語について分かり易くして欲しいということもありました。火災について項目として取り上げなかったのは何故か、災害弱者についてはどう考えているのか、この番組は身の回りの“減災”に付いてなのか、岩手の中でお互い確認したいことなのかなど、意図をお話しいただければと思います。

社 側 報道する側としては、常に防災や地域の方々の安全を守るために少しでも寄与したいと考えておりますが、弊社が出来てからあれ程大きな災害は初めてでしたので、私共自身が慌てて、色々と手拔かりがあったと反省いたしました。その中で、私共は何をしたらいいのかという事で、この5回のシリーズを始めました。

“減災”という言葉についてですが、最近国交相とか気象庁で使われ始めている言葉ですが、聞きなれない言葉を使って、注意を引きたいと思ひまして使用いたしました。

“減災”については、ターゲットがわかり難いということもありますが、考え出すときりがないと思ひます。都市防災の問題も火事も大切です。ゲリラ豪雨については、違和感があったというご意見もございましたが、ちょうど8月に全国各地でゲリラ豪雨が多発していたことと、弊社の記者が取材中にそれに遭遇したということもありまして取り

上げました。災害弱者の方々もいらっしゃるのですが、まずは普通に暮らしている方たちを対象にして制作しました。今後もこのテーマを取り組んで行きたいと考えておりますが、都市防災、企業で取り組んでいる防災など、どんどん勉強していきたいと思えます。

誰をターゲットにするのか、災害弱者の問題など、さまざまな課題がございますがこれからいろいろな教えていただければと思いました。

7. 審議内容

別載のとおり

8. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特記事項はないが、関連部署に議事録を配布するなど関係者に審議の内容を伝えた。

9. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合における

その公表の内容、方法及び年月日

- ・ 自社制作番組「あなたと歩むテレビ岩手」
(平成 20 年 9 月 23 日(火)午前 11 時 45 分～11 時 52 分放送) で、審議の概要を放送。
- ・ 支社・支局に議事録を設置
- ・ 当社のインターネットのホームページで議事録を公開。